

# データから見るマレーシアの現状

平成26年9月12日  
グループB

## 目次

1. マレーシアの基礎的情報の整理
2. マレーシアの産業構造の変化
3. マレーシアの財政運営の変遷
4. 研修を通しての気づき、沖縄への提言

## 目次

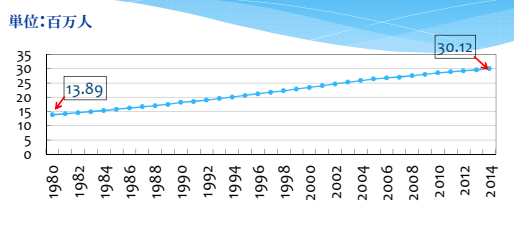
1. マレーシアの基礎的情報の整理
2. マレーシアの産業構造の変化
3. マレーシアの財政運営の変遷
4. 研修を通しての気づき、沖縄への提言

## マレーシアの地勢



東南アジアの中心に位置するマレーシア

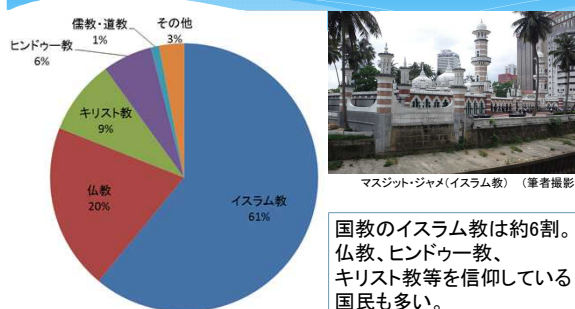
## マレーシアの人口推移 マレーシアの人口は約3,000万人



出所:Clair Report No389. (Apr 19, 2013)

マレーシア人の他、ベトナム人、インドネシア人等多くのアジア人がいる。

## マレーシアの宗教



国教のイスラム教は約6割。仏教、ヒンドゥー教、キリスト教等を信仰している国民も多い。

## マレーシアの食文化

### マレーシアを代表する料理



サテ

ナレシマ

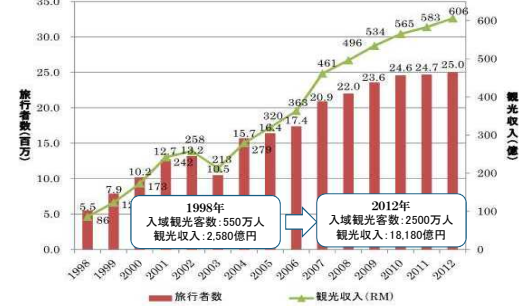
- \* 料理に併せて、サンバル(チリソース)がよく使用される。
- \* 生魚を食べる習慣はない。

(マレーシア政府観光局HPより)

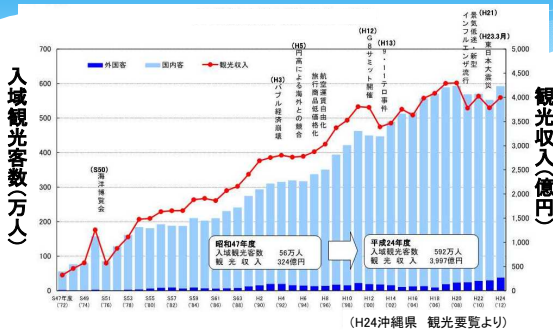
- \* 人口の6割を占めるイスラム教徒は、宗教上の適切な処理が施されていない肉、豚肉、アルコールが禁止されているだけでなく、イスラム暦9月には断食が行われる。

## マレーシアの入域観光客数と観光収入の推移

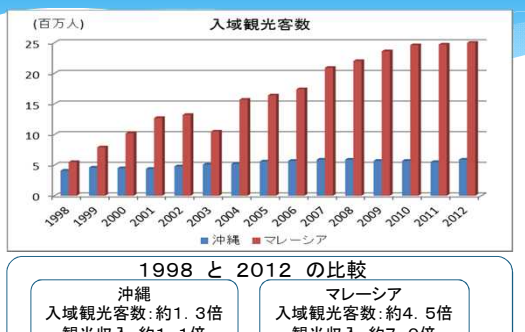
表1: マレーシアにおける海外からの来訪者数と観光収入の推移



## 沖縄の入域観光客数と観光収入の推移



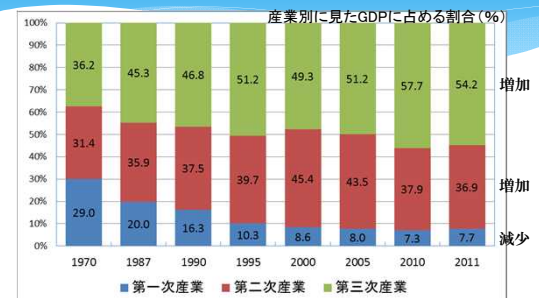
## マレーシアと沖縄の増加率についての比較



## 目次

1. マレーシアの基礎的情報の整理
2. マレーシアの産業構造の変化
3. マレーシアの財政運営の変遷
4. 研修を通しての気づき、沖縄への提言

## マレーシアの産業構造の変化



(出所) Department of Statistics and Ministry of Finance. 1970年は Second of Outline of Perspective Plan, 1991-2000

## マレーシアの生産物・製品の変遷

	天然ゴム (千トン)	手術用手袋 (千組)	パームオイル (千トン)	原油 (千トン)	セミコンダクター (百万個)	テレビ (千台)
1975	1,459	-	1,258	4,683	-	107
1985	1,470	255	4,135	21,202	1,468	568
1990	1,291	1,794	6,095	29,556	2,565	3,238
1991	1,756	2,399	6,141	30,787	2,689	4,838
1995	1,088	7,520	7,811	33,862	4,757	9,461
2005	1,126	18,625	14,962	33,787	51,302	10,409
2010	939	26,257	16,994	30,653	17,997	13,163

(出所) Department of Statistics, Malaysia

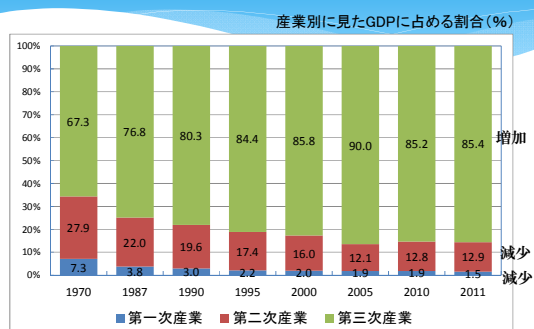
第一次産業の総生産高は増加

## マレーシアの一人当たりのGDP推移



(出所) Department of Statistics and Ministry of Finance

## 沖縄の産業構造の変化



## 沖縄県の1人当たり県(国)民所得 (名目)・所得格差の推移



## 産業構造の変化まとめ

- \* マレーシアは、政策(ルックイースト政策等)が上手く機能し、産業構造は大きく変化。
- \* 一人当たりGDPも大きく増加し、右肩上がり中。
- \* 付加価値の高い工業製品を扱う製造業の伸びが大きいし、第一次産業も順調。
- \* 沖縄も産業構造は大きく変化。
- \* 一人当たりGDPは増加したが、最近横ばい。
- \* 第3次産業が大幅に増加。

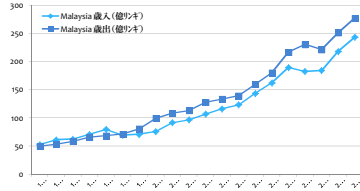
## 目次

1. マレーシアの基礎的情報の整理
2. マレーシアの産業構造の変化
3. マレーシアの財政運営の変遷
4. 研修を通しての気づき、沖縄への提言

## マレーシアの財政運営の変遷

### 3.1 マレーシアの財政

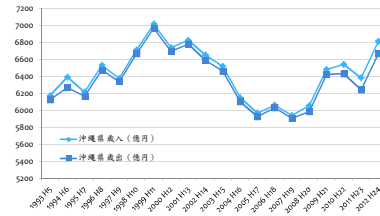
- 歳入 1993年:約53億リンギ 2012年:約244億リンギ 4.6倍増
- 歳出 1993年:約50億リンギ 2012年:約277億リンギ 5.6倍増
- 1998年から歳出額が歳入額を上回る財政赤字状態  
2012年においては、約34億リンギにまで財政赤字が拡大している。



出典: IMF - World Economic Outlook Databases

## 沖縄県の財政

- 沖縄県の歳入  
1993年:6,175億円 2012年:6,816億円 約1.1倍増
- 歳出  
1993年:6,125億円 2012年:6,669億円 約1.1倍増



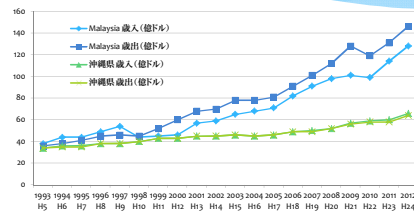
出典: 沖縄県統計年報

## マレーシアと沖縄県の財政の比較

### マレーシアと沖縄県の歳入

1993年: ほぼ同等

2012年: マレーシアは約3.4倍、沖縄県は約1.9倍に増加



### マレーシアと沖縄県の歳出

1993年: ほぼ同等

2012年: マレーシアは約4.1倍、沖縄県は約1.9倍に増加

## 目次

1. マレーシアの基礎的情報の整理
2. マレーシアの産業構造の変化
3. マレーシアの財政運営の変遷
4. 研修を通しての気づき、沖縄への提言

## 研修を通しての気づき

○マレーシアは、ルックイースト政策等が機能し、産業構造を上手く転換することで、急成長中。(天然ゴムやスズだけの国ではない！)

○現在は、より一層成長するために、世界の状況を見据えたスケールの大きい戦略的な取り組みを行っている。(しかも、民間企業が大活躍！！)

○マレーシアだけでなく、イスラム文化や歴史について、非常に理解が不足していることを痛感。

## 沖縄への提言

○沖縄県の1人当たりGDPを増やすためには、割合が突出している第3次産業の高付加価値化が必要。

○ターゲットは、市場が縮小する本土(ルックイースト政策)ではなく、活力溢れる東南アジアやイスラム圏を積極的に取り込む「**ルックウエスト政策**」にシフトすることが、重要。

○中華圏の取り込みに比べ、イスラム圏はまだまだこれから。イスラムとの物流(モノ)やイスラムからの投資(カネ)を増やすためには、まずは、イスラム圏との交流(ヒト)を増やし、相互理解を深めていくこと(ニーズの把握)が重要。

### 沖縄への提言

まずは、Bチームのメンバー  
をイスラム駐在員に  
してみませんか。

### 沖縄への提言2

○沖縄の財政については、借金しながら仕送りをしてくれる親(日本政府)に頼っている状況。

○貴重な仕送り(一括交付金等)は、早期の自立に向けて、戦略的に**投資**することが重要。

### 沖縄への提言2

いつまでも  
あると思うな  
親と金。

### 沖縄への提言3

○今回、事前の研修、現地調査、事後研修をとおして、多くのことに気づき、刺激を受け、学び、視野を広げることができた。

○また、意識の高い、色々なタイプのメンバーとの出会いがあり、県庁の人材の層が厚いことを感じた。

○**研修成果**は、**仕事に活かすため**のものであるし、人材も適材適所に配置されてより活躍できると考える。

### 沖縄への提言3

県庁内に、  
メンバー公募型の  
プロジェクトチームで  
事業推進する体制を  
作ってはどうか。